

## 第9回まつぎワークショッププログラム

### ■概要

日時：2007年3月28日（水）～30日（金）

場所：伊豆松崎町

会場：松崎町商工会会議室

宿舎：海浜荘

### ■プログラム

3月28日（水）

松崎町、海浜荘に集合

親睦会

3月29日（木）

<午前部>9:00-11:40

ベイセンビエフ・ティムール（カザフスタン教育科学省東洋学研究所）

“The Smallest Political Units in Central Asia:

Nur Ata, Urgut, Yakka Bagh, 1740-1870.”

タスタンベコワ・クアニシ（筑波大学大学院人間総合科学研究所博士課程）

「カザフスタンにおける言語教育政策の課題

——ロシア語優位社会におけるカザフ語中心主義の行方——」

<午後の部>14:30-18:30

バフロノヴァ・ムニサ（東京大学大学院総合文化研究科修士課程）

「言語とアイデンティティ

——旧ソ連中央アジアの民族的マイノリティの言語選択——」

藤本透子（京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程）

「民営化後の土地借用と「祖先の土地」

——カザフスタン北部農村を事例として——」

テケッ・バタ（東北大学大学院経済学研究所修士課程）

「中国新疆ウイグル自治区オイラト族の経済状況についての分析」

3月30日（金）

<午前の部>9:00-12:00

桜間瑛（北海道大学大学院文学研究科修士課程）

「「受洗タートル」から「クリャシェン」へ

——ポスト・ソ連期ロシアにおける「民族復興」の様態——」

田中周（早稲田大学大学院政治学研究科博士課程）

「改革・開放期にみるウイグル・アイデンティティの再構築について

——トルグン・アルマス『ウイグル人』を中心に——」

日本中央アジア学会総会